

平成 25 年度

心理基礎コース担当教員から指導を受けた修士論文

- ・相談したくてもできない時に身近な人に期待する接し方の検討
- ・ストレスフルな体験の意味づけ過程に関する検討―場面想定法と回顧法を用いて―
- ・認知的加齢と「怖がり」が機器利用学習に与える影響
―一人・人工物間相互作用の年齢群比較―
- ・感情喚起語へ反復接触が潜在的・顕在的感情に与える影響
―閾下呈示と非注意による無意識的処理の効果―
- ・初対面男性への対応へと至る女性の意思決定過程―街中という場面に着目して―
- ・小中学生の学校外活動における学習―学校外の学習支援実践現場の調査から―
- ・サイコパシー特性と自己定義記憶
- ・アドバイスの利用に影響を及ぼす要因の検討―制御適合の観点から―
- ・haptic 空間表象の特徴に関する検討

心理臨床コース担当教員から指導を受けた修士論文

- ・自己概念と他者自己の不一致が孤独感に及ぼす影響
- ・自己評価の仕方と目標に対する態度が精神的健康および対処行動に与える影響
- ・自己の可変性への認識と内的一貫性が精神的健康に及ぼす影響
- ・子どもにおける外見スキーマと不適応との緩衝要因に関する検討
- ・高反すう者におけるワーキングメモリ更新過程
- ・抑うつと自伝的記憶の概括化―アナログ研究によるメカニズムの検討―